

## 生物多様性市民実践ハンドブック子ども企画委員会レポート 第2回委員会を開催しました！

平成25年11月9日（土）、子ども企画委員メンバー11人が“さっぽろ大通ワーキングスペース「ドリノキ」”（中央区南1西4）に集い、第2回委員会を行いました。

まずは、それぞれのグループで自己紹介。ここでは「前回委員会が終わった後で考えたこと」「今日の委員会で一番やってみいたいこと」などについて意見交換を行い、今回の委員会での目標を明確にし、これからワークを行っていくための準備をしました。

次に、大学生サポーターの山中さんから、前回のレクチャーのおさらいと、第1回委員会で委員の皆さんに挙げてもらった「増えた生き物・減った生き物」リストのまとめについてレクチャーを行っていただきました。

リストのまとめでは、川における自然環境の変化と外来種の問題を例に挙げ、人間活動が自然環境に影響を及ぼし、その環境変化によって在来種等の生息数が減ってしまうという仕組みについて学習し、私たちの行動が及ぼす他の動植物への影響について理解を深めました。



ここからは、いよいよグループワークの時間。

まずは、「生物多様性まんだらゲーム」を行い、私たちが生物多様性から受けている恵みについてさまざまな視点で考えました。このゲームでは「空気」「森林」「海」などの“自然”や「畑」「野菜」「キノコ」などの“食物”、“衣服”や「リビング」などの“生活”をはじめ、さまざまなジャンル計30枚のカードのつながりを考え、1枚の模造紙にまとめました。

このワークを行うことで、私たちの生活がさまざまな生物資源によって成り立っているという生物多様性の本質について理解することができました。

次に、事前に課題として考えてきてもらった「生物多様性を守るために自分たち一人ひとりにできること」について、1つ1つ付箋に書き出し、壁に貼っていきました。

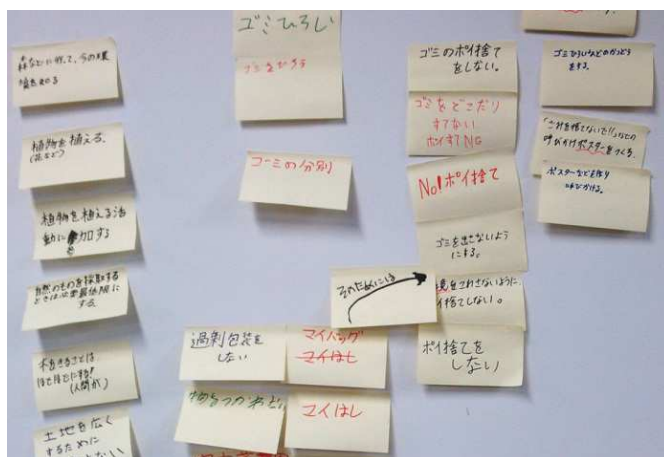
その後、学校に通う平日や休日における日常の行動を全員で確認しながら行動例を追加していき、最終的に約100の行動例を挙げることができました。

このワークは生物多様性市民実践ハンドブックの内容である実践行動例を考えるために行ったもので、今回皆さんが考えた内容は、次回、ハンドブックの案として形になりますので、期待しててくださいね。

最後に、学校ごとにハンドブックに掲載するコラムの案を考えてもらうこととし、それぞれテーマを決めました。

宮の森中学校のテーマは「企業の取組について」、屯田北中学校は「外来種について」、米里中学校は「藻岩山について」に決まりました。

この課題で調べてきたことやわかったことについてもハンドブックに掲載させる予定ですので、頑張ってください。



## 《第2回委員会の振り返り》

- 付箋を使ったり、みんなで話し合ったりすごく楽しかったし理解も深まった。
- 大体の内容を理解して色々な人の意見が反映させられた。次は他の人の意見を共有しながらやっていきたい。
- カードを使って話合ったり意見を出し合ったりするなど貴重な体験ができた。
- 理解が深まった。また、冒頭で立てた目標も守れたと思う。
- 初めての委員会だったが、楽しく過ごすことができた。
- 私たちが生物多様性のことで何ができるかしっかり考えていきたい。
- 生物多様性を守るための行動例がたくさん出てきたので、自分も取り組んでいければいいと思う。
- 今回はある程度まとめができ、内容が具体的に決まってきたので、これからも頑張ろうと思う。
- 付箋にたくさん書き出しまとめることができた。次回の課題についても頑張りたい。
- 外来種によってもともといた生物が減ったことが良く分かった。
- 生物多様性を守るためにどんなことをすればいいのかよく分かった。
- 同じグループの人ともよく話せたので良かった。

### 《サポーターからのコメント》

- 生物多様性と人がどのようにつながっているかということの前より理解してくれてすごく良かったと思う。  
無駄に木を切らない、木を植える、森林破壊をしないということは、一人ひとりがやることとしてはすごく難しいことですが、「森林認証」を受けた製品や「環境に配慮して作られています」などと書いてあるノートを買うことも、森林を守ることにつながるので、知っておいてほしい。
- 森林認証以外にも、割りばしだったら「間伐材を利用しています」などと書いていることがある。そういった企業の努力に目を向けることや商品を買うことというのは自分の意思でできることだと思う。宮の森中は特に次回までの課題で「企業の取り組んでいること」について考えるので、この辺りを気にすると面白いと思う。

#### 第2回生物多様性市民実践ハンドブック子ども企画委員会 参加者

##### ◎ 子ども企画委員

宮の森中学校：鈴木 智久さん・佐々木 亮太郎さん・柳橋 勇仁さん

屯田北中学校：加藤 正峰さん・仲谷 蒼祐さん・伊藤 綾里さん・星屋 沙弥佳さん

米 里中学校：原田 翔之助さん（現在 明園中学校）・分銅 将大さん・梅津 健広さん・寺内 健斗さん

##### ◎ 大学生サポーター

山中 聡さん（北海道大学）

吉井 千晶さん（北海道大学）

【担当】札幌市環境局環境共生推進担当課

電話：211-2879 FAX：218-5108

URL：<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity>



※生物多様性まんだらゲームの結果







